

## 第1回 桔梗が丘自治連合会 議事録

日 時	平成23年4月16日(土) 19:30~22:00
場 所	桔梗が丘公民館 大会議室
出 席 者	<p>新旧区長・自治会長 31名 (別紙記載)                  欠 席 中原、中谷。                  自治連合協議会・林田、坂本。                  事務局・山中、森中、松村。</p>
<p>決議事項</p> <p>1. 議事録署名人</p> <p>2. 平成22年度企画運営委員会の事業報告</p>	<p>大垣副代表幹事が司会を務め、本日は第一回の会議で新旧の代表の方に集まっていたいただき会議を始める旨述べた。</p> <p>小澤代表幹事からは、時候の挨拶と各地区共に年度末の役員改選等がすんで一段落したと思う、又東日本大震災の義援金募集に当たって協力いただいたことに御礼申し上げると述べた。</p> <p>引き続き、小澤代表幹事が議長となり議事の審議に入った。</p> <p>本会議の議事録署名人に橋本健三氏、武仲元男氏の2氏を指名することに決した。</p> <p>審議に入る前に自己紹介があった。</p> <p>議長から、事項書に記載はないが、企画運営委員会の平成22年度事業報告をしていただくと述べた。</p> <p>協議会・坂本企画運営委員長から、平成22年度企画運営委員会の事業について、別添資料に基づき概ね次のように報告があった。</p> <p>他の部会の事業報告は既に終わっているが、当委員会は地域ビジョンの策定作業が長引き、本日になった事をお詫びする。</p> <p>平成22年度の当委員会の当初の計画は次のようなものであった。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 地域ビジョンの策定にあたり委員会を立ち上げ、アンケート、あったらいいな提案を募集、その後住民説明会、先進的事例の研究、事業計画への展開。</li> <li>2. コミュニティービジネスの検討、情報収集。</li> </ol>

	<p>3. 事業部会に対する新規事業の提案。  4. 事業部会に対する支援  5. 事業部会の事業評価システムの検討。</p> <p>これらの項目のうち2.～5.については出来なかった。  本年度は「地域ビジョン」の策定に全精力を注ぎ込み取り組んできた。その具体的内容は次の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 昨年7月に策定委員会を立ち上げ、本年3月までの間に26回の会合を開催し策定を推進。</li> <li>・ 7月～8月にかけて全戸にアンケートを実施（16,545枚配付、2,198枚回収、回収率13.3%）</li> <li>・ 7月に地域内の小学校、中学校、高校2年生及び一般の方にあつたらいいな提案を依頼。学校307件、一般86件、合計393件の提案があつた。</li> <li>・ 8月1日には講演会とワークショップを開催し、62名の参加があつた。</li> <li>・ 住民説明会、事業計画への展開は出来なかった。</li> </ul> <p>この結果、平成22年度は当初の目的達成には至らず、中間報告のまとめまでとなつたが、10名の委員が75時間に及ぶ討議を重ねことは、アンケートや提案をより深い分析と、未来の桔梗が丘を創るための高い理想を掲げることに避けてはとれないプロセスであつた。新しい「地域ビジョン」については、平成23年度のより早い時期に地域住民の皆さんに提示したいと考えている、と述べた。</p> <p>引き続き、議長から、出席者に意見を求めた。</p> <p>Q. 中間報告書は今後どのように扱うか。</p> <p>A. 平成23年度の定時総会に中間報告書として提出し、引き続き行う策定作業の過程に於いて周囲の意見を頂きたいと考えている。</p> <p>「地域ビジョン」中間報告は定時総会に提出する事に決した。</p> <p>その他に出席者からは発言はなく、平成22年度企画運営委員会の事業報告は、全員異議なく承認された。</p> <p>※ 坂本委員長退出。</p>
<p>2. 平成23年度自治連  合会代表幹事等の承  認に関する件</p>	<p>議長から、平成23年度自治連合会代表幹事、副代表幹事、幹事の承認の議事入りたいと述べた。</p> <p>資料の自治連合会名簿に記載された代表者の中から、次のよ</p>

<p>3. 平成22年度会計決算報告に関する件  &lt;一般会計&gt;</p>	<p>うに候補者の説明があった。</p> <p>代表区長幹事 辻森保蔵氏（昨年度第1ブロック幹事）  第1ブロック幹事 河合進氏（2番町2区）  第2ブロック幹事兼副代表幹事 大垣孝彦氏（7番町1区）  第3ブロック幹事 上田博氏（5番町1区）  第4ブロック幹事 小幡 正廣氏（西4番町）</p> <p>引き続き、議長から、出席者に意見を求めた。</p> <p>出席者からは発言は無く、平成23年度自治連合会代表幹事、副代表幹事、幹事の就任は、全員異議なく承認された。</p> <p>協議会・林田総務委員長から、平成22年度一般会計決算について、別添資料に基づき概ね次のように報告があった。</p> <p>平成22年度の決算書については、支出の部の各事業費は各事業部会からの事業内容の報告と共にさせていただき、承認を頂いている。従ってその他の項について説明をすると、述べた。</p> <p>収入の部（主なものを説明）</p> <p>会 費： 998,200円（各地域からの地区会費）  交付金： 5,547,000円（名張市交付金基本額）  〃 : 5,848,750円（コミュニティー活動費）  特別交付金 : 200,000円（地域ビジョン策定費）  市社協交付金： 625,170円（市社協会費の割戻金）  補助金： 250,900円（市社協からのサロンに対する補助金）</p> <p>繰越金： 5,879,972円</p> <p>収入合計： 19,371,729円</p> <p>支出の部（総務費の主なものを説明）</p> <p>総務事業費： 142,938円（講演会）  報酬報償費： 336,400円（実費弁償費）  会議費： 198,980円（総会資料代）  研修費： 18,636円（教育文化部会研修費）  防犯防災費： 200,000円（桔梗消防班へ補助金）  事務費： 541,586円（印刷費、コピー代、その他事務経費）</p> <p>雑費： 29,092円（教育文化部会の要約筆記の費用）</p> <p>企画運営費から快適環境費までは前回既に承認済であり割</p>
---	---

<公民館会計>

愛する。地域福祉費は各地域で開催している高齢者向けのいきいきサロンの参加者が当初見込みを越えた為予算を約6万2千円超過することになった。(理事会で承認済)

積立金は本年度より、財政調整積立金及び自然災害積立金を開始した。金額はそれぞれ50万円。

支出合計：13,716,679円

次期繰越金：5,655,050円

議長長から、公民館会計決算についても一括審議する旨述べた。

協議会・森中会計担当理事から、平成22年度公民館会計決算報告について、別添資料に基づき概ね次のように述べた。

収入の部(主なものを説明)

交付金：14,902,000円(名張市指定管理制度)

使用料：3,220,395円(公民館使用料)

コピー使用料：373,708円(印刷、コピー代)

雑収入：180,348円(夏期大学参加費)

繰越金：5,445,381円

収入合計24,121,832円

支出の部(主なものを説明)

人件費：8,673,868円

管理費：7,481,120円

消耗品費：497,579円(事務用品等)

光熱水費：3,268,266円(電気、ガス、水道)

修繕費：313,105円(網戸修繕、カーテン張替)

委託手数料：1,874,035円(法定点検料)

備品購入費：717,943円(業務用パソコン)

使用料等：423,739円(リース料等)

運営費：678,781円

報償費：400,000円(講師料)

印刷製本費：113,322円(情報誌印刷代)

郵便料：75,730円

雑費：85,252円

事業費：748,542円(夏期大学、プチコンサート等)

消費税：444,600円

	<p style="text-align: center;">支出合計：18,026,911円 次期繰越金：6,094,921円</p> <p>引き続き、議長から、出席者に意見を求めた。 出席者からは特に発言は無く、採決の結果全員挙手し、平成22年度一般会計決算及び平成22年度公民館会計決算は承認された。</p> <p>4. 平成22年度決算監査報告の承認に関する件 協議会・林田総務委員長から、平成22年度の監査について報告し、監事からの監査報告書（写し）に基づき次のように述べた。 平成23年3月27日（土）に協議会の事業について業務監査を実施し、平成23年4月10日（日）一般会計決算、公民館会計決算の会計監査を実施した。 その結果は監査報告に記載されているとおり、全てに於いて良好であったと評価されたと、述べた。 議長から、監査報告書について意見を求め、特に発言は無く報告書記載の通り全員異議なく承認された。</p> <p>5. 平成23年度予算案に関する件 ＜協議会会計＞ 協議会・林田総務委員長から、平成23年度協議会会計予算について、別添資料に基づき概ね次のように述べた。尚本年度より会計の名称を協議会会計（規約に規定）とすると説明があった。 収入の部（主なものを説明） 会費：1,000,000円（各地域からの地区会費） 交付金：4,854,000円（名張市ゆめづくり交付金基本額） 〃：5,131,200円（コミュニティー活動費） 特別交付金：300,000円（事務局経費） 市社協交付金：630,000円（市社協会費の割戻金） 補助金：260,000円（市社協からのサロンに対する補助金） 助成金：500,000円（環境保全促進助成金） 以下の2点は記載されていないが、最終案に記載する。 助成金：52,340円（団体活動助成金） 報償費：210,000円（名張市環境推進員報償費） 前期繰越金：5,655,050円</p>
--	---

	<p style="text-align: right;">収入合計：18,602,590円</p> <p>支出の部（総務費の主なものを説明）</p> <p>総務事業費： 147,000円（講演会）</p> <p>費用弁償費： 400,000円（実費弁償費）</p> <p>会議費： 250,000円（総会資料代）</p> <p>研修費： 300,000円（各種研修費）</p> <p>防犯防災費： 200,000円（桔梗消防班へ補助金）</p> <p>備品購入費： 200,000円</p> <p>事務費： 600,000円（印刷費、コピー代、その他事務経費）</p> <p>雑費： 100,000円（教育文化部会の要約筆記の費用）</p> <p>企画運営費から地域福祉費については、既に各委員会、事業部会から報告し、承認されているので割愛する。</p> <p>積立金については、平成22年度と同額を計上した。</p> <p>財政調整積立金：500,000円</p> <p>自然災害積立金：500,000円</p> <p>車両購入積立金：200,000円</p> <p>予備費： 1,000,000円</p> <p>コミュニティー活動費： 5,131,200円（各地域にそのまま配分される。）</p> <p style="text-align: right;">支出合計：16,112,200円</p> <p style="text-align: right;">次期繰越金： 2,490,390円</p> <p style="text-align: right;">合計： 18,602,590円</p> <p>予備費は緊急の支出に備えて計上をしていると、述べた。</p> <p>&lt;公民館会計&gt;</p> <p>引き続き議長から、公民館会計についての説明を求めた。</p> <p>公民館・松村勲氏から、平成23年度公民館会計について、別添資料に基づき概ね次のように述べた。</p> <p>収入の部（主なものを説明）</p> <p>指定管理料 15,022,000円（名張市指定管理制度）</p> <p>使用料： 3,100,000円（公民館使用料）</p> <p>コピー使用料： 720,000円（印刷、コピー代）</p> <p>事業収入： 150,000円（夏期大学参加費等）</p>
--	--



	<p>上(戻入)していた。本年度からは収入、支出にそれぞれ計上する。</p> <p>Q. 資産としての積立金の状況は。</p> <p>A. 早速、平成22年度末の残高表を配布するので、これを参照して頂きたい。</p> <p>その他に出席者からは特に質問は無く、採決の結果全員挙手し、平成23年度協議会会計予算及び平成23年度公民館会計予算は承認された。</p>
<p>6. 桔梗が丘自治連合協議会自主防災隊規約(案)に関する件</p>	<p>議長から先月から継続審議となっている「自主防災隊規約」について出席者の意見を求めた。</p> <p>・答申書、規約案等について検討したが、中味についてもっと時間をかけて更に掘り下げた検討が必要ではないか。</p> <p>&lt;答申書について&gt;</p> <p>NO5. 普段の安否確認等は各地域で対応できないか。</p> <p>NO6. 災害時の対応で協議会の果たすべき機能を整理する。 (本部と地域との役割分担)</p> <p>NO7. 要援護者の支援体制はもっと具体的に方法を掘り下げる。</p> <p>議長から、規約について意見を求めた。</p> <p>&lt;規約について&gt;</p> <p>平成7年に検討した原案を元にやり直した。</p> <p>第6条の(3)はもっと整理できるのではないか。その他文言も検討すべきところがある。</p> <p>引き続き今後の進め方について意見交換があった。</p> <p>議長から、本日発言された意見を含め、本案についてはもう少し時間をかけて、更に検討を進めることとしたいとの提案があり、継続審議とすることに全員異議無く、了承された。</p>
<p>7. 平成23年度桔梗が丘自治連合協議会会長等の承認に関する件</p>	<p>議長から、平成23年度桔梗が丘自治連合協議会の会長、理事の変更について候補者名簿に基づいて説明があった。</p> <p>会長：辻森保蔵氏、副会長兼総務委員長：大垣孝彦氏、理事：河合進氏、理事：上田博氏、理事：小幡正廣氏、理事・企画運営委員長：阪本忠士氏、会計担当理事：松村勲氏。の各氏を挙げた。</p> <p>引き続き、本案を来月の定時総会に提案する事を諮り、全員</p>

<p>8. 定時総会来賓招待者に関する件</p>	<p>異議無く承認された。</p> <p>議長から、平成23年度桔梗が丘自治連合協議会定時総会の開催にあたり、来賓招待者について別添資料に記載の通り決定したい旨諮った所、全員異議無く承認された。</p>
<p>報告事項</p>	
<p>1. 東日本大震災義援金募集について</p>	<p>小澤代表幹事から、先日桔梗が丘地区で各自治会、区の方にお世話いただいた義援金の額は229万円余(4月15日現在)に達している。ご協力に感謝すると述べた。引き続き、募集を続け、最終日を4月24日頃にする事になった。</p> <p>金額の公表は地域別にはしない。但し代表者の方にはお知らせする。募金の応募先は日本赤十字社を予定している。</p>
<p>2. 災害時要援護者支援制度にかかる個人情報取り扱いについて</p>	<p>大垣副代表幹事から、名張市から、防災ラジオの配付希望者名簿を受け取る為のルールが必要となった為、市側から提供された例に基づき、別添の通り「ルール」を作成したと報告があった。</p> <p>山中事務局長から、防災ラジオ配付方法の説明があった。配付については4月18日・19日に公民館で受け取り、地区の民生委員と協力して配付し頂きたい。</p> <p>引き続き、今後の桔梗が丘地域に於ける要援護者支援制度について意見交換があった。</p>
<p>3. 公民館運営委員選任について</p>	<p>山中事務局長から、平成23年度の公民館運営委員が決定した。委員のメンバーは別添資料に記載されていると報告があった。尚自治連合会から1名の選任をお願いしたいと考えていると述べた。</p>
<p>4. がん検診について</p>	<p>協議会・高槻健康推進部会長から、がん検診が今秋11月20日(日)に桔梗が丘小学校グラウンドで実施される事となった。格安で受診できるので利用していただきたい。詳細は後日回覧すると報告があった。</p> <p>10月1日に三重大医学部の井上先生のがんに関する講演会が実施される事となったと報告があった。</p>

<p>5. 「第14回高齢者のつどい」開催について</p>	<p>小澤代表幹事から、5月29日(日)例年開催している「第14回高齢者のつどい」を開催する。例年各自治会長・区長には参加いただいているのが、本年もご協力いただきたいと報告があった。(会費500円が必要)</p>
<p>6. 協議会の委員会、部会への参加について</p>	<p>大垣副代表幹事から、自治連合会の内規及び協議会の委員会、部会への参加要請があり、来週中に事務局まで届出をしていただきたいと述べた。</p> <p>来月の自治連合会は開催しないが、新旧の自治会長・区長の懇親会を開催する。日時は5月21日(土)。詳細は別途連絡することになった。</p> <p>最後に退任する小澤前会長、辻森新会長から挨拶があった。</p> <p>以上で審議は終了した。</p> <p>議 長 <u>小澤正弘</u> </p> <p>議事録署名人 <u>橋本健三</u> </p> <p>議事録署名人 <u>長仲元男</u> </p> <p>次回開催 平成23年6月18日(土) 19:30 桔梗が丘公民館 大会議室</p>